若久緑園季刊紙　グリーンピース　第32号

今回の「ＧＲＥＥＮ　ＰＥＡＣＥ」題字、原案は照葉寮の中嶋鋼牙くん作品です。

社会福祉法人共栄福祉会　若久緑園
〒815－0042　福岡市南区若久2丁目3番51号
TEL　(092)551-4011
FAX　(092)551-4012
E-mail :wakahisa-midori@suo.bbiq.jp

INDEX

P1　「地域の安全と地域交流」　園長　中村　隆
P2-5　各寮より
P6　夏祭り、スポーツ大会
P7　ボランティア紹介、研修など
P8　お知らせ、寄贈・寄付、苦情受付委員会など
別紙　ミドスポ！（緑園スポーツ新聞）

HPはコチラ

『　地域の安全と地域交流　』

園長　中村　隆

7月に相模原市で起きた「津久井やまゆり園」の事件は大きな衝撃を受けました。私自身もこの事件が起きた当初、どう受け止めてよいのかわからない状況に陥り、憤りと悲しさが入り混じる感情に混乱してしまうものでした。

このことを受けて、行政機関、警察署、施設協議会等からセキュリティに関しての通知があり、危機管理マニュアル（仮称）について、若久緑園でも検証、検討しているところです。

しかしながら、ハードを強化し過ぎると、これまで地域交流に取り組んできたことも、退行していくことになりかねないと危惧しています。また虐待防止の観点から、オープンな施設運営をかかげて取り組んできた自負もあります。若久緑園は地域交流の強みとして、スポーツ・文化を通しての活動を行っています。その中で、入園児童を知っていただくことが何よりの社会啓発であり、彼らが地域で暮らしていくことの土台づくりにもなっていると感じます。その意味で、園として揺るがない想いをもって、その後も積極的に活動しています。例えば、児童・職員が一緒になって活動する若久緑園エイサー隊（沖縄太鼓・舞踊）は若久2丁目の夏祭り、筑紫丘小学校サマースクール、社会福祉法人福岡コロニーの祭コロニー、東若久小学校人権コンサート等出演してきました。多くの出会いと感動・・涙腺がゆるむ時間になります。それは、聴衆の人たちに何かしら訴えるメッセージがあることと同時に、自己肯定感が高まる瞬間に出会えるからだと思うのです。

併せて、前述の事件を契機に考えさせられることは、障がいのある方に対する排他的な考え方が社会の中にあるという現実です。インターネット上でも悪質な言葉や言説が飛び交っている・・そのことが背景としてあるように感じずにはいられません。僕たちができることは身近なところで（職場や地域）人を励ましたり勇気づけたりする言葉を大切にして、悪質な言葉がない社会、誰でもが暮らしやすい社会を作っていくことではないかと思っています。

その意味でも、若久緑園の役割のひとつは、いろんな活動を通して、より良質な言葉を広めていくことであると考えています。そのことがノーマライゼーション社会の実現に寄与し、ひいては施設の安全に繋がると。

「罪を憎んで、人を憎まず」この言葉の意味も含めて、この夏・・子どもたちを大切にしていきたいと心新たにし、日々の支援及び関連業務の中で創意工夫をしていきます。

青葉寮　夏の外出

今年の青葉寮夏の外出は、糸島にあるファームハウスと海に行きました！

ファームハウスでは、お肉や野菜をたくさん食べ、お腹パンパン！
海ではみんなおおはしゃぎ！食べた分しっかり遊びました！
帰り道はみんなぐったり。またみんなで行こうね！

夏休みは、みんなでサンシャインプールに行きました!!
流れるプール・スライダー・ウォータージャングルなど目を輝かせて遊ぶ子ども達でした。帰りは、焼肉を食べ放題へ行き、満足したようです♪

2学期に入ってからは、子ども達の目標はティーボールやサッカーの試合！毎日のように外で元気に走り回り、練習をしています。試合で練習の成果が発揮できることを願っています。

そして、新しい仲間も増えました！みんなで楽しく過ごしていければいいなと思います。

若葉寮

照葉寮

8月

照葉寮は、昨年に引き続き、夏休み外出企画で8月16日にグリーンピア那珂川へ行ってきました。当日は曇り空で川遊びは水温が低かったものの、久しぶりの水遊びだったこともあり、楽しむことができました。他にもバーベキューやスイカ割りをして、今年の夏を満喫してます。

9

9月25日は、スポーツ大会に参加しています。照葉寮は、レクレーションと陸上競技、フライングディスクに参加しています。普段あまり運動をしない児童も、今日ばかりは本気になって、良い成績を上げることができました。

若久緑園チーム　平成 28年10月 14日（金）　緑園スポーツ新聞

九州地区知的障害者施設親善球技大会

ティーボール九州大会

逆転でつかんだ勝利

3位決定戦

結果的に3戦3勝するも・・・

3位決定戦　スコア表

	1回	2回	3回	合計
ながさきワークビレッジ	5	9	6	20
若久緑園	5	6	10	21

監督談話

2度目の出場となる九州大会で、選手全員は鹿児島大会のリベンジに燃えていた。「1勝はしたい」と意気込んで、試合に臨んだ。第1試合目は、緊張しつつも打球が守備の間をうまく抜け、そこから打線が大爆発。初回に一挙12点を取る。そのまま勢いに乗り、勝利し、念願の1勝を獲得した。第2試合目は、対戦相手の試合を事前に観戦できたことで、攻略の糸口が見つかる。それを選手全員に話をし、選手一人ひとりが作戦通りに実行し、勝利。監督、コーチ、選手がもしかして決勝？と思うも得失点差で3位決定戦へ。2試合とも先攻だったが、最後は後攻で逆転を狙おうとキャプテンに伝える。試合が始まると、疲れも見え隠れしており、対戦相手もさすがに手強い。3回9点差で最終回へ。不安が募るも、キャプテンが最終打席で今日初のホームランを打って、なんと逆転勝利。これには思わず職員も感動した。もちろん選手も大喜び。選手が一丸となった試合だった。選手達は早くも来年に気持ちが向いていた。（田島）

得失点差に泣く（＋_＋）

リベンジを誓う

≪ ルールブック ≫

☆ティーボールとは・・・

- 写真の道具を使用する。
- 競技者は13名。内、1名女性。
- 守備は10名。守備位置は自由。
- 攻撃は13名すべてが打席に立ちより点数の多い方が勝ち。
- いくつアウトを取れるかで失点を防げる。
- 50mラインがホームラン。
- その他は、野球とほぼ一緒。

≪ 予選 リンクリーグ表 ≫

B

大分県（大分）

22 - 7　月の輪学園（福岡）

22 - 8　あすなろの里（佐賀）

15 - 20　ながさきワークビレッジ（長崎）

21 - 9　清浄学園（福岡）

15 - 14

A

チーム熊本（熊本）

21 - 18　若久緑園（福岡）

22 - 12　マルベリー（沖縄）

15 - 8　あさひの里（宮崎）

20 - 12　川内自興園（鹿児島）

8 - 19

順位	チーム名	勝ち点	得失点	得点
①	大分県	6	29	44
②	ながさきワークビレッジ	6	6	35
③	清浄学園	3	11	35
④	月の輪学園	0	−20	22
⑤	あすなろの里	0	−26	17

順位	チーム名	勝ち点	得失点	得点
①	川内自興園	6	19	39
②	若久緑園	6	10	36
③	チーム熊本	3	6	40
④	マルベリー	0	-18	24
⑤	あさひの里	0	-18	16

平成 27年 6月 30日（木）緑園スポーツ新聞

ソフトバレー福岡県大会（Aパート）

ミドスポ 号外

みんなでつかんだ1勝

悔しい…6位

監督談話

今年からAパートでの戦いとなる為、子ども達はとても張り切っていました。例年よりも2カ月ほど早い練習開始といつも以上の練習量でしたが、それでも足りず自由時間や学校の昼休みにも練習に取り組んでいました。今年は「チームワーク」を合言葉に、どんなプレーに対しても声を掛け合い、励まし合い、最後まであきらめないことを約束して試合に挑みました。初戦から強豪チームと当たってしまい、緊張から練習通りのプレーができず泣いてしまう子もいましたが、試合の合間にも練習を重ね、沢山の声援との中なんとか1勝することができました。結果は6位でしたが、結果以上に得るものがあったと思います。試合後すぐに子ども達から「来年はもっと練習して勝ちたい！」という声が上がっていました。来年もAパートで戦うことができるので、悔いのないような試合をさせてあげたいと思います。お忙しい中、練習や応援に駆けつけて下さった方、沢山の差し入れを持って来て下さった方、陰ながら応援して下さった皆様、本当にありがとうございました。

【試合結果】

（第1試合）　若久緑園 ● VS ○ さくら学園
［5：15　7：15］

（第2試合）　若久緑園 ● VS ○清浄学園
［12：15　15：14］

（5位決定戦）

（第1試合）　若久緑園 ○ VS ● 周防学園
［15：10　15：9］

（第2試合）　若久緑園 ● VS ○ 月の輪学園
［15：12　10：15　1:15］

来年に向けて、チーム始動!!

【ロッカールーム】

6月30日に糟屋ドームにおいて福岡県のソフトバレー大会が行われた。昨年、Bパートを準優勝し、3年振りのAパート。昨年から主力が1名抜けての再スタート。今年のテーマは『チームワーク』。控えめなキャプテンのRさんを中心に、失敗しても「人を責めない」「一致団結」で頑張ることができた。結果は、6位。Aパートの重圧に、本当の力を発揮できず、悔しい思いをした大会だった。来年も同じメンバーで望める為、来年に期待したい。

応援団長！

夏の ふたばりょう おでかけ

かしいかえん
シルバニアガーデン

能古島 バーベキュー

盆に寮にいる子ども達みんなで「夏の外出企画」に行きました！今回は東区のかしいかえん班と西区の能古島班に分かれての外出。かしいかえんでは動物や沢山の乗り物を満喫し、能古島では海でＢＢＱ＆海水浴を楽しみました～！
天気も良く、楽しい思い出づくりができました♪

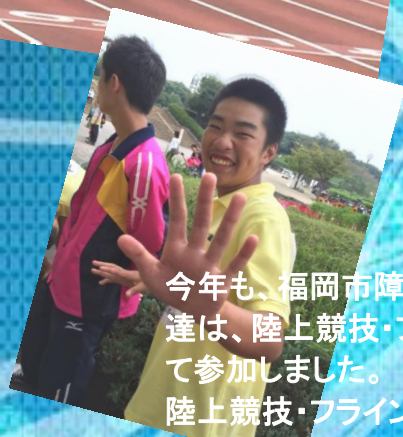
雨のなつまつり

雨で残念だったけど、夏祭り気分は楽しみました！！

平成２８年８月６日、若久緑園夏祭り。心配されていた天気予報が的中し・・・開始時刻前から雨！　足元の悪い中にも関わらず、夏祭りを楽しみにして来て下さった沢山の方々の事を考えると苦渋の決断でしたが、ステージ披露等を中止して露店販売のみの夏祭りとなりました。この日の為に練習してきたバンドやエイサーができずに子ども達も少し残念そうでしたが、美味しいものを沢山食べれたのは良かったです。ご来場頂いた皆さま、本当にありがとうございました！来年も宜しくお願いします！！

ずっと頑張ってきたエイサー練習！
一人だけ洗面器（笑）

第21回　福岡市障がい者スポーツ大会



今年も、福岡市障がい者スポーツ大会に参加しました。子ども達は、陸上競技・フライングディスク・レクリエーションに分かれて参加しました。
陸上競技・フライングディスクに参加した緑園の子どもたちは、自分の力を発揮し、金メダル9個・銀メダル7個・銅メダル8個を獲得しました！！
レクリエーションでは、チームで協力して玉入れや大玉おくりなどの競技に参加し、みんなで楽しみました！

純真短期大学によるレクリエーション企画

７月１８日、純真短期大学１年生の生徒さん２０名がレクリエーションを企画してくださいました。
若久緑園の児童、幼児、小学生を中心に、手作りの遊具やバランスボールを使ったレクリエーションをしていただきました。
最後は、全員でドッヂビーを行い楽しい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

りんどうグループサマーキャンプ

今年も、８月１９日（金）と２０日（土）の２日間でボランティアサークル「りんどうグループ」さんがレクリエーションを催して下さいました。１日目は、お化け屋敷、２日目は、子ども達とラミネートでの制作と手の込んだ企画でした。子ども達にとっては、夏休みに良い思い出ができたことと思います。ありがとうございました。

若久緑園　園内研修会

６月園内研修「虐待防止にむけて」
講師：福岡市障がい者基幹相談支援センター
相談支援専門員　川原　明子　氏

６月の研修は、「虐待防止にむけて」研修を行いました。
写真を使った危険予測や、よくある場面を想定した振り返りなどを行いました。また、グループディスカッションを交えて、とても分かり易い研修をしていただきました。若久緑園の歴史も含めて、振り返りながら、今後の支援に向けて考える機会となりました。

９月園内研修「応用行動分析学の基礎」
講師：国立大学法人　福岡教育大学
倉光　晃子　氏

９月は、福岡教育大学の倉光先生を講師にお招きし、愛着障害と応用行動分析学の研修を行いました。
グループワークでは、事例を基にＡＢＣ分析を用いて個別の支援計画を作成しました。
発表では、応用行動分析学だけではなく、愛着形成面からアドバイスを倉光先生から頂き、大変有意義な研修となりました。

寄付・寄贈

有澤建設　様　　三浦モータース　様　　大野一則　様　　植村繁子　様
山口油屋福太郎　様　　から寄付・寄贈を頂きました。ありがとうございました。

苦情受付委員会からお知らせ

今回は苦情等の受け付けはございませんでした。
苦情相談等がございましたら、お気軽に苦情受付担当者にお申し出頂くか、事務所前に備え付けている「ご意見箱」にお入れください。

若久緑園に関する質問・意見・疑問などがございましたら、下記の苦情受付委員までお申し出ください。誠意をもってご返答致します。

【苦情受付担当者】 上原桂一郎（支援部部長）
鬼塚康宏（支援部係長）
【苦情解決責任者】 中村隆 （ 園 長 ）

【第三者委員】
武末 政利（前桜ヶ丘自治会長）
住所：春日市桜ケ丘8丁目72番地
電話：092－582－3802

諏訪多 孝一（新開学園園長）
住所：福岡県糸島市神在131－39
電話：090－5939－4712

事務所で直接話づらい、話し合っても解決できない時は
こちらでもご相談をお受けしています。
（匿名でのご相談も可能です）

福岡県運営適正化委員会事務局（社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会）住所：春日市原町3丁目1番7 クローバープラザ4階（東棟）
電話：092－915－3511

ホームヘルパーステーション ゆんた

福岡県強度行動障害支援者養成研修に参加しました

ホームヘルパーステーションゆんたでは地域に住まわれるハンディキャップを持った方に移動支援、行動援護、身体介護、家事支援といった福祉サービスを提供しています。

今回は中でも、行動援護事業に関わる部分での研修でした。
強度行動障害とは？、それに関わる制度、情報収集やコミュニケーションの理解、構造化などの支援技術といった基礎的な内容を改めてしっかりと学んで来ました。

参加した職員の感想

強度行動障害の基本的な知識や学びを通して自閉症の方の世界観を体験する研修内容でした。情報収集の必要性や特性を活かした構造化の仕組みを理解することで今後の支援に活かして行きたいです。
また、演習を中心としたプログラムもあり、利用者さんと接する上での考え方を改めてを考えさせられました。
今後、ヘルパーの現場で利用者さん主体の環境設定を実践していきたいです。

放課後等デイサービス「ガーデン」

芋ほりしました

５月にみんなで植えたサツマイモが立派に実り、
収穫できました♪ガーデンでのおやつの時間

苗は鳴門金時と紅あずまを植えました！

大きなタライ数個分の大収穫でした♪

ガーデン Garden
〒815-0042 福岡市南区若久2-3-51
TEL 092-551-3156 FAX 092-551-3140

特定相談支援事業 みどり

地域にお住まいの、知的障がいや発達障がいのある方およびご家族の相談内容をお聞きし、適切な福祉サービス利用に向けて一緒に考えていきます。また、サービス等利用計画を作成し、サービス利用後も一定期間ごとに『利用しているサービスと、ご本人の求める事』について確認をいたします。

緑園内、短期入所や放課後等デイサービスなどともリンクしています。
また、サービス区域が福岡市(東区、西区は除く)、春日市、大野城市、筑紫野市、那珂川町に拡大しました。

092－551－3130
<担当：宮崎>

GP グリーンピース 次号は！3月発行予定 特集
スポーツや年末年始など！
その他、いろいろ！お楽しみに！
HPはコチラ
園内の行事やこどもたちの様子など随時更新中！